

平成 28 年度 関水コン技術講座 実施報告書

「下水道事業における事業マネジメントについて」～事業マネジメントを踏まえた支援～

1. 関水コン技術講座の概要

近年の下水道における事業マネジメントの具体策としては、事業体に対し計画的に維持管理及び改築事業が進められるよう財政、技術、執行体制強化の側面から、支援を一体的に推進していくことが挙げられております。また、下水道事業における維持管理および改築更新を進めて行く中で、執行体制や財政面での制約が益々厳しくなることが予想され、施設を適切に管理し機能を維持していく役割が重要視されることとなります。

このような背景から、関水コン技術講座では、講演 1 として、国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課 事業マネジメント推進室長 石井 宏幸 氏により、現在の状況と国の政策の背景から、現在進めている国の政策と支援制度内容を中心に解説頂きました。講演 2 では、地方共同法人日本下水道事業団西日本設計センター 調査役（アセットマネジメント） 伊藤 教男 氏により、現在取り組まれているストックマネジメントの説明から、実施例について解説頂きました。

■ 関水コン技術講座のプログラム

I. 日 時 平成 28 年 9 月 29 日（木） 13:30～16:25

II. 講演会 講演 1：「下水道事業における事業マネジメントについて」

講師：国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課
事業マネジメント推進室長 石井 宏幸 氏

講演 2：「下水道事業におけるストックマネジメントの取り組みについて」

講師：地方共同法人 日本下水道事業団 西日本設計センター
調査役（アセットマネジメント）伊藤 教男 氏

会 場：昭和設計大阪ビル 2 階 会議室

2. 出席者の状況とアンケート調査結果

出席者は、83 名の申し込みに対し、当日、協会員 31 名、地方公共団体 23 名、他コンサル 2 名、メーカー 12 名の計 68 名に加え、主催者・講師 12 名、報道関係 2 名、計 82 名の参加となった。

アンケート調査では、65 名の方から回答を頂いた。この内訳は、関水コン講習会への初参加の方が 54% を占め、また、演題に対する評価は、“参考になった”、“少し参考になった”が 2 題平均で 98% に達している。この結果から、改めて本テーマの適時性と PR 効果を確認した。

3. 最後に

上下水道は、国民の生活に欠くことができない大事なインフラとしての役割があり、今回のテーマである「下水道事業における事業マネジメントについて」を考えることは、水コン協会員および上下水道事業関係者に、維持管理時代の認識を深めて頂くためにも大変有意義なものでした。水コン協としては、本テーマやこれに関連する事項に係る技術提供、情報共有など、講習会等を通して継続的に貢献することを求められていると考えております。

平成 28 年度 技術講座 会場の様子



＝ 開会の挨拶 北支部長 ＝



＝ 講演 1 石井講師 ＝

「下水道事業における事業マネジメントについて」



＝ 講演 2 伊藤講師 ＝

「下水道事業におけるストックマネジメントの取り組みについて」



＝ 聴講の様子① ＝



＝ 聴講の様子② ＝



＝ 閉会の挨拶 野崎技術部会長 ＝